

福井剣連第31号
平成29年5月12日

地区剣道連盟会長様
団体長様

福井県剣道連盟
会長 片山 外一
(公印省略)

「形の講習会」「剣道段位審査会」の開催について

標記講習会及び段位審査会を下記のとおり、開催致しますのでご案内申し上げます。

さて、平成23年3月30日に開催されました全日本剣道連盟評議員会において、「称号・段位審査規則の一部改正」が決定し、初段受審資格が「1 初段 一級受有者で、満13歳以上の者」と変更されましたので、貴管下会員各位、学校、団体等への周知をお願いします。

尚、段位審査会申込みに当たっては、県剣道連盟が作成した新しい申込用紙をコピーまたは印刷して使用していただきますようお願いいたします。

記

1 形講習会

(1) 日時

平成29年6月11日(日) 午前10時から

※受付時間 9時～9時30分

9時30分に指定道場に集合して下さい。事前説明を致します。

(2) 場所

敦賀市立体育館

敦賀市松葉町1-2

TEL 0770-22-5244

(3) 申込み

当日9時から受付

(4) 受講料

初段 2,200円 弐段 2,800円

参段 3,500円 四段 4,300円

五段 5,400円

1年以内の審査で、形審査不合格となり、再受審前に形講習を再受講する場合、形講習料は1回に限り無料とします。

(5) 携行品

稽古着、袴、木刀(四・五段は小太刀も必要)

筆記用具、昼食

2 剣道段位審査会

(1) 日 時

平成29年8月11日(日) 午前10時から

※受付時間 9時～9時30分

9時30分に指定道場に集合して下さい。実施要領を説明します。

(2) 場 所

中郷体育館

敦賀市坂下羽織34

TEL 0770-21-2060

(3) 申込み締切

平成29年7月10日(月)まで

武生スポーツに申し込んでください。(期日厳守)

必ず受審料を添えて申し込みして下さい。

☆郵便番号を必ず記載のこと

☆段級の取得年月日を確認のこと

☆学校名・学年を必ず記載のこと

☆初段受審資格が改正されましたので、

初段受審者の年齢確認をお願いします。

年齢基準は審査日前日とします。

(4) 受 審 料

初段 2,600円 弐段 3,200円

参段 4,300円 四段 5,400円

五段 7,600円

☆受審者のうち、実技審査で合格し、形審査で不合格となった者は、
1年以内に形審査のみを1回だけ再受審することができます。

その際には、当該審査料の半額を納入するものとします。

再受審者 受審料 初段 1,300円 弐段 1,600円

参段 2,150円 四段 2,700円

五段 3,800円

(5) 携 行 品

稽古着、袴、木刀(Ⅳ・Ⅴ段は小太刀も必要)

筆記用具、昼食

尚、稽古着、袴で、学校名等の表示がある

ものは着用しないこと。

- (6) 審査順序 実技審査
 形審査
 学科審査

(7) 受験資格

① 剣道称号・段位審査規則「第16条」(平成12年4月1日施行)

段位を受審しようとする者は、加盟団体の登録会員であって、次の各号の条件を満たさなければならない。

- 1 初段 一級受有者で、満13歳以上の者。
- 2 弐段 初段受有後1年以上修業した者。
- 3 参段 二段受有後2年以上修業した者。
- 4 四段 三段受有後3年以上修業した者。
- 5 五段 四段受有後4年以上修業した者。

(8) 学科試験問題(別紙)

平成17年8月31日 第1版 第1刷 発行

財団法人 全日本剣道連盟

「剣道学科審査の問題例と解答例」

から各段2問出題します。

(9) その他

審査申込締切後、急遽欠席する場合については、福井県剣道連盟事務局まで、受審段位・名前をFAXもしくはメールでご連絡下さい。

福井県剣道連盟事務局

FAX : 0776-28-6616 メール : fkikendo@herb.ocn.ne.jp

なお、審査前日及び審査当日の緊急連絡は下記までお願いします。
(事務局員不在のため)

審査部会長 林茂夫携帯 : 090-3766-8841

【別紙】

学 科 試 験 問 題

初 段

- 1 「使ってはいけない竹刃」とはどのような竹刃ですか説明しなさい。
- 2 「基本の大切さ」について述べなさい。
- 3 「しかけていく技」を2つあげ簡単に説明しなさい。

二 段

- 1 「竹刀各部の名称」について書きなさい。
- 2 「切り返しで気を付けること」を5項目書きなさい。
- 3 「三殺法」について説明しなさい。

参 段

- 1 「稽古で心掛けなければならないこと」とはどのようなことか述べなさい。
- 2 「剣道の理念」について書きなさい。
- 3 日本剣道形で使われる「五つの構え」について書きなさい。

四 段

- 1 「指導者としての心構え」について箇条書きしなさい。
- 2 「切り返しの目的・効果」について説明し、「指導上の留意点」を述べなさい。
- 3 「刃筋」について説明しなさい。

五 段

- 1 「剣道の理念および剣道修練の心構え」について述べなさい。
- 2 「切り返しの受け方」について説明し、「指導上の留意点」を述べなさい。
- 3 「審判員の心得」について述べなさい。